

丹波篠山市教育長 様

丹波篠山市立大山小学校・幼稚園
校園長 山本 真

学校運営協議会について、次のとおり報告いたします。

第 1 回 大山幼・小学校運営協議会実施報告書

1 学校運営協議会の開催について

- (1) 開催日時 令和6年5月23日(木) 10時30分～12時20分
(2) 開催場所 大山小学校 ふれあい館

2 出席した学校運営協議会委員の氏名・所属等及び出席状況

氏名	所属等	出欠	氏名	所属等	出欠
上野 浩司	大山郷づくり協議会会長	○	宮倉 剛	幼・小PTA会長	○
平野 恵子	学職経験者（元栄養教諭）	○	山本 真	大山小・幼 校園長	○
井上 秀子	各種学校等勤務経験者	○	藤原 恭子	大山小・幼 教頭	○
長澤 一路	大山地区自治会会長	○	平野 京子	大山小学校 主幹教諭	×校務のため
伊勢 隆雄	大山振興会代表理事	○	高橋 亮	大山小学校 主幹教諭	○
西垣 重夫	地域コーディネーター	○	秋山紗世子	大山幼稚園 主任教諭	×事務のため
片岡 正子	大山愛育の会	○	田中 智也	大山小学校 学校主査	○
岡田 康則	民生委員児童委員	×仕事のため			

3 傍聴人数（0）人

4 議題及び会議の公開又は非公開の別

主な協議事項及び主な意見内容（審議の概要）（公開）

- (1) 授業参観及び施設設備見学（公開）※オープンスクールの授業参観（3校時）

(2) 協議事項（公開）

- ①組織体制について（会長・副会長等）（承認） ②学校園経営方針について（承認）
③令和5年度事業報告・決算報告（承認） ④令和6年度事業計画・予算計画（承認）
⑤ふるさとキャリア教育の充実に向けて ⑥学校運営協議会の取組について
⑦その他

(3) 主な意見内容

- 今年度より小学校と幼稚園を一緒に学校運営協議会の取組を進めていくにあたっては、4つのサポート事業に活動を整理し、委員で役割を分担したり連携したりしながら、地域ぐるみで大山の子どもたちを育てていく仕組みを整えていくことが大切となってくる。
- 学校の施設を見ていく中で、特別教室の名称（トンカチ室など）については、再考してもよいのではと感じた。また、図書室に併設しているコンピューター室は一人一台パソコンが導入されたことに伴い、より図書館が活用できるようなスペースとして考えていけないか。
- 学校目標が変わって子どもの姿がイメージしやすいものになり、よいことだと思う。
- 保健室の入り口などに足形の図が貼ってあるなど、子どもの適切な行動を促す支援や手立てがあり、よかった。
- 大山の歴史に関連する学習について、地域の方を新たに講師として紹介することができる。
- 大山っ子応援団（地域ボランティア）の募集チラシについては夏ごろに校区内に全戸配布する予定である。チラシや取り組み方などについて引き続き協議や相談を進めていく。

5 会議資料の名称

- レジュメ ・学校園経営方針 ・令和5年度事業報告、収支決算書
- 令和6年度事業計画書、収支予算書 ・ふるさとキャリア教育の推進計画
- 大山っ子応援団（地域ボランティア）の募集チラシ（案）

6 今後の予定及び方向性

- 今年度も継続した取組として、地域の方とともに京都東寺の大山荘園学習を実施する。
- 10月に学校運営協議会の主催事業として、サイエンスショーを開催し、保護者や広く地域にも参加を呼びかけ、科学の面白さを子どもたちと共有できる機会とする。
- 4つのサポート事業を委員で役割を分担し、取組の在り方を工夫しながら、実施に努めていく。

7 次回開催予定

- (1) 開催日時 令和6年10月17日(木) 10時30分～12時15分（変更の場合有り）
(2) 開催場所 大山小学校 ふれあい館

